

高校生の地場中小企業職場見学

11月25日(火)

甲府工業高校
きかい科
便り

第51号

2025/11/27



新夢街道

ものづくりスタンダード導入による高効率生産の追及

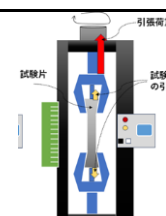


失敗に学ぶことと、リカバリーのスピード。
これが何より大切である。

ユニクロ創業者
柳井 正

コラム

材料が外からの力にどれくらい耐えられるかという性質を機械的性質という。その機械的性質を調べる代表的な方法が引張試験です。試験片を軸方向に引張り、破断するまでの力と伸びの関係から材料の強さや伸びを知ることができます。その数値は、機械の設計や製作の基準として使用されます。機械科の実習でも引張試験を行い、材料の強さを算出します。



引張試験

機械科2年生の2クラスが各3社企業見学に行ってきました。普段の授業で学んだ知識や技術、使用した機械などが企業の現場でどう活用されているのか、生徒たちは興味を持ちながら見学していました。ロボットによる自動化が進んでいる工程を見て、驚いている生徒も多かったです。まだ進路先が確立していない生徒もありますが、卒業後の将来像を考えながら学校生活を送ってほしいと思います。

質疑応答で「高校生のうちに身に付けておくの良い能力は何ですか」と問うと、挨拶や取り組む姿勢、意欲などの「人間性」が大事と仰っていました。まさに本校の信条「技術者となる前に人間となれ」そのものだと思います。これから学校生活を送る中で視野を広く持ち、知識・技術だけでなく人間性も育んでほしいと思います。